

## アスコン製造拠点に 工業高校生招き見学会

佐藤渡辺

佐藤渡辺は20日、神奈川県立向の岡工業高校建設科の3年生ら32人をアスファルト合材製造拠点の「町田共同アスコン」（東京都町田市）に招き、見学会を開いた。写真。生徒らは道路



会社の役割や舗装工程などについて担当者から説明を受けた後、試験室や操作室、ストックヤードなどを見学。道路舗装技術への理解を深めた。

見学会は同学科の授業の一環として実施。道路が担う役割や工事の過程を教え、生徒の進路選択に役立ててもらおうのが狙い。

最初に、原義久代表取締役副社長工事本部長が「今日は工場内をじっくり見たり説明を聞いたりして勉強してほしい。希望があれば

別途、施工現場を見てもらう機会も設けたい」と述べた。その後、神野稔久工事本部製品部長が工事の進め方や生産工程を説明し、施設内を実際に見て回った。

の合材製造拠点を配置。町田の施設からは東京都内や川崎、横浜両市に製品を出荷している。

神野部長は「将来の担い手を確保するためにも高校生の見学を積極的に受け入れていきたい」と話している。

同社は関東地方に町田共

同アスコンのほか、横浜市や茨城県稲敷市など6カ所